

令和4年度収蔵資料展



九十九里浜の 海の生きもの

令和4年7月16日(土)～9月4日(日)

千葉県立中央博物館 分館 海の博物館

〒299-5242 千葉県勝浦市吉尾 123
TEL 0470-76-1133 FAX 0470-76-1821
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/>
Twitter @umihaku



■ご利用案内

開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)
入場料 一般200円(160円)、高校・大学生100円(80円)
※()内は20名以上の団体料金、中学生以下・
65歳以上・障害者手帳をお持ちの方と介護者1名は無料
駐車場 午前8時30分～午後5時15分(入庫は4時15分まで)
普通車2時間まで200円
障害者手帳をお持ちの方と介護者は無料

■交通

JR外房線 鵜原駅から徒歩約15分
勝浦駅からタクシーで約10分
勝浦駅から小湊鐵道バス『勝浦市役所～勝浦駅～ミレー
ニア勝浦線』で「海中公園・海の博物館」下車徒歩1分
自動車 圏央道・市原鶴舞ICから約1時間

*最新の開館状況については、当館ホームページでご確認ください。



海の博物館
ホームページ



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

海の博物館 夏休み イベント情報

この夏休み、海の博物館では収蔵資料展やいろいろな行事を開催します。ぜひご参加ください！

収蔵資料展「九十九里浜の海の生きもの」

房総半島の東岸に約60kmにわたって広がる九十九里浜は、日本でも有数の規模の砂浜海岸です。この展示では、九十九里浜に住む海の生きものに焦点を当て、砂浜海岸にはどのような生きものが住んでいるのか、砂浜の環境で生きていくために生きものたちはどのような生活をしているのかなどを紹介します。



穴のあいた貝の殻

砂浜で貝を拾うと、きれいな丸い穴があいた二枚貝がよく見つかります。この穴は、ツメタガイの仲間の巻貝が二枚貝の中身を食べるためにあけたものです。



砂に潜るカニ

砂地の海底で生きものが身を隠すには砂に潜るのが一番です。写真のキンセンガニは、平たい歩脚を巧みに使って、素早く砂に潜ることができます。



「人魚の財布」の正体は？

砂浜に打ち上げられる、不思議な形の黒い物体。これはガンギエイの仲間の卵のう（卵の入っていた袋状のもの）で、海外では「人魚の財布」とも呼ばれます。

事前申し込み(抽選)の行事

○観察会 親子で磯の魚を探そう

磯の潮だまりで見られる魚を捕まえて、特徴や生態を紹介します。

7月29日(金) 10:00~12:00 対象：小学生と保護者 定員：15名 要保険料(50円/人)

○海の生きもの観察ツアー

海の博物館前の磯を歩き、さまざまな海の生きものについて解説します。

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員：各回15名 要保険料(50円/人)

7月31日(日) 11:30~12:30

8月10日(水) 9:30~10:30

8月27日(土) 10:30~11:30

9月10日(土) 10:00~11:00

○みんなで工作 海の生きもの

対象：5才以上(小学生以下は保護者同伴)

定員：各回16名 要材料費(50円/人)

時間：各日 ①10:45~11:45 ②13:30~14:30の2回

- 「海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう」
海で見つけた材料でオリジナルフォトフレームを作ります。
開催日：7月24日(日)、8月7日(日)
- 「海藻おしぼを作ろう」
色とりどりの海藻を使って海藻おしぼを作ります。
開催日：8月21日(日)

お申し込み方法(行事は全て事前申し込み制です)

ひとつの行事ごとに、以下を明記の上、開催日の2週間前必着で、海の博物館あてにハガキ、FAX、電子メールのいずれかでお申し込みください。

【記入事項】(参加希望者全員の情報を記入)

1. 氏名 2. 住所 3. 電話番号 4. 年齢 5. ご希望の行事名と日時

※野外で行われる行事は、荒天等の事情により、中止または日程や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

※最新の開館状況については、当館ホームページでご確認ください。